



5月21日

みんなで応援!! 愛媛FC



ニンジニアスタジアム（県総合運動公園陸上競技場）で「愛媛FC 対 湘南ベルマーレ」の試合が行われました。今回はマッチエリア“松山広域”デーということで、平日にもかかわらず大勢の観客が集まりました。

スタジアム入口には、県下3市3町（松山市・伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町）の特産品コーナーが設けられ、キックオフ前に各地の味を満喫しようというサポーターたちで賑わいました。

試合の結果は1-1の引き分けでしたが、選手たちの健闘を称え、サポーターから惜しめない拍手が送られました。

試合の結果は1-1の引き分けでしたが、選手たちの健闘を称え、サポーターから惜しめない拍手が送られました。

5月25日

「あそびの広場」河原で遊ぼう

松前町レクリエーション協会と岡田スポレク・クラブの主催で、「あそびの広場」河原で遊ぼうが、重信川河川敷で行われました。

この活動は、全国一斉あそびの日キャンペーンの一環として行われたもので、家族や子どもも175人が、ペットボトルロケットやシャボン玉、ストーンアートなどを楽しみました。また、昼食には手作りカレーが振る舞われました。

五月晴れの中、参加者らは澄んだ空気と川の流れを見ながら、楽しい日曜日を満喫しました。



5月27日

危険な箇所をパトロール



梅雨や台風シーズンに備え、松山河川国道事務所、中予地方局、警察、消防など関係者21名が、町内の河川などの危険な箇所の点検パトロールを行いました。参加者らは重信川や長尾谷川などを巡回し、危険箇所の状況を確認するとともに、管理者から水防区域などの説明を受けました。

5月31日

モザンビーク大統領が来町

アフリカ大陸の南端、モザンビーク共和国のゲブーザ大統領が、(株)愛亀営業所に来られました。国家元首の来町は初めてのことで、白石町長の歓迎のあいさつの後、補修材による道路舗装や井戸の掘削について視察され、日本の技術力の高さに大変感心されていました。

また、同社が経営する農業生産法人あぐりの農業技術についても関心を寄せられ、熱心にご質問をされていました。大統領は、松前町の住宅と自然の調和のとれた田園風景を大変気に入られたようで、「住民相互の交流ができれば」と述べられていました。

遠いアフリカの国がとても身近に感じられた1日でした。

